

令和3年10月

教育委員会臨時会議案

新潟市教育委員会

令和3年10月教育委員会臨時会議事日程

新潟市教育委員会

日 時	令和3年10月15日（金） 午後3時30分 開会
場 所	新潟市役所ふるまち庁舎4階 教育会議室1
日 程	<p>第1 会議録署名委員の指名</p> <p>第2 付議事件 議案第21号 教職員の人事措置について…………… 1</p> <p>第3 報告 ・市立学校における事故について…………… 1 ・令和2年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について（速報）…………… 2</p> <p>第4 次回日程 10月定例会 令和 3年10月29日（金）午後3時30分 11月定例会 令和 3年11月19日（金）午後3時30分</p> <p>第5 閉会</p>

報 告

報道各位

新潟市教育委員会保健給食課

市立学校における洗口液の誤配付による事故とその対応について

このたび、新潟市立内野小学校において、フッ化物洗口の際に誤った洗口液で実施した事案が発生しました。当該校での対応等は下記のとおりです。

記

1 概要

10月13日（水曜）午前8時25分頃全学級でフッ化物洗口を実施

1年のクラスにおいて、紙コップに分配して洗口液を配付する際、誤って手指消毒用のアルコールを配付し、児童24人が洗口を実施した。

洗口実施後、配付した液の誤りに担任が気づいた。

洗口後、児童24人全員が紙コップに洗口液を吐き出していることを確認した。当該学級ほかの全学級の安全を確認した。

2 児童の状況

児童24人全員が医療機関を受診した。

フッ化物洗口を行った児童24人

症状※を有する児童 15人

症状のない児童 9人

※頭痛、口の中の違和感、のどの痛み、腹痛 など

3 原因

洗口液分配の際、洗口液のボトルと必要のない消毒液のボトルとを近くに配置し、表示をよく確認せずに誤った溶液を紙コップに分配した。

4 再発防止策

- ・作業台には必要のない物品を配置しない。
- ・洗口前に、担任等が臭い等を確認するなどの項目を実施マニュアルに加える。
- ・消毒液のボトルを色の異なるボトルに変更する。

5 問い合わせ先 保健給食課 佐藤 電話 025-226-3202（直通）

※本件についてのお問い合わせは、本日の18時までにお問い合わせいたします。

令和2年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

1 暴力行為の発生件数

	全 国	新潟県	新潟市
総 計	66,201(78,787)	2,028(2,381)	871(1,208)
1,000人あたりの発生件数	5.1(6.1)	9.2(10.7)	14.8(20.4)

※暴力行為とは、「児童生徒が、故意に有形力を加える行為」をいい、被暴力行為対象によって、「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」、「器物損壊」の四形態に分けられる。

※国公立の小・中・高等学校の発生件数

※()内は、令和元年度の発生件数

新潟市の小・中・高等学校における、暴力行為の発生件数は871件であり、児童生徒1,000人あたりの発生件数は14.8件である。

2 いじめの認知件数及び解消の状況等

(1) いじめの認知件数

	全 国	新潟県	新潟市
総 計	517,163(612,496)	17,107(20,390)	12,719(15,431)
1,000人あたりの認知件数	39.7(46.5)	77.1(90.2)	214.6(259.3)

※国公立の小・中・高・特別支援学校の認知件数

※()内は、令和元年度の認知件数

新潟市の小・中・高・特別支援学校における、いじめ認知件数の総計は12,719件であり、児童生徒1,000人あたりの認知件数は214.6件である。

(2) いじめの解消の状況

	全 国			新潟県		
	解消	取組中	その他	解消	取組中	その他
総 計	400,495	115,947	721	15,183	1,901	23
認知件数に対する割合	77.4	22.4	0.1	88.8	11.1	0.1
				新潟市		
				解消	取組中	その他
総 計				11,730	981	8
認知件数に対する割合				92.2	7.7	0.1

※国公立の小・中・高・特別支援学校の解消の状況

新潟市の小・中・高・特別支援学校における、いじめの解消の状況は「解消」が11,730件、解消率は92.2%（全国値77.4%）である。

3 小・中学校における長期欠席（不登校等）

(1) 理由別長期欠席者数

<小学校>

区分	年度	在籍 児童数	理由別長期欠席者数（人）					計
			病気	経済的理由	不登校	コロナ感染回避	その他	
全 国	R元	6,395,842	23,198	11	53,350		16,499	93,058
	R2	6,333,716	18,539	13	63,350	14,238	17,606	113,746
新潟県	R元	107,906	93	0	777		26	896
	R2	106,364	135	0	969	44	45	1,193
新潟市	R元		21	0	329		4	354
	R2		43	0	426	21	10	500

<中学校>

区分	年度	在籍 生徒数	理由別長期欠席者数（人）					計
			病気	経済的理由	不登校	コロナ感染回避	その他	
全 国	R元	3,248,093	25,779	19	127,922		9,016	162,736
	R2	3,244,958	25,888	20	132,777	6,667	8,649	174,001
新潟県	R元	56,422	181	0	2,003		15	2,199
	R2	55,672	186	0	2,143	14	21	2,364
新潟市	R元		24	0	769		1	794
	R2		46	0	781	8	3	838

※国公立の小・中学校の理由別長期欠席児童生徒数。

新潟市の小・中学校における、長期欠席児童生徒数は1,338人である。

(2) 不登校児童生徒数

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	不登校 児童数	1,000人当 たりの不登校 児童数	不登校 生徒数	1,000人当 たりの不登校 生徒数	不登校 児童生徒数	1,000人当 たりの不登校 児童生徒数
全 国	63,350 (53,350)	10.0 (8.3)	132,777 (127,922)	40.9 (39.4)	196,127 (181,272)	20.5 (18.8)
新潟県	969 (777)	9.1 (7.2)	2,143 (2,003)	38.5 (35.5)	3,112 (2,780)	19.2 (16.9)
新潟市	426 (329)	11.1 (8.5)	781 (769)	41.0 (40.3)	1,207 (1,098)	21.0 (19.0)

※国公立の小・中学校の不登校児童生徒数

※()内は、令和元年度の不登校児童生徒数

新潟市の小・中学校における、不登校児童生徒数は1,207人であり、1,000人当たりの不登校児童生徒数は、21.0である。